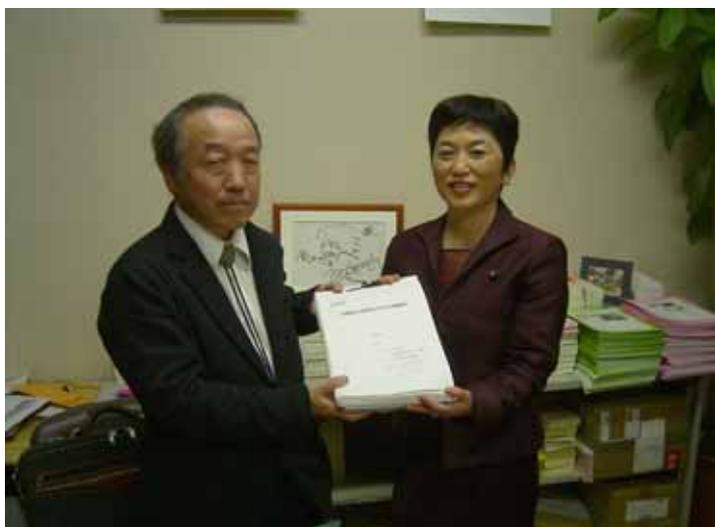
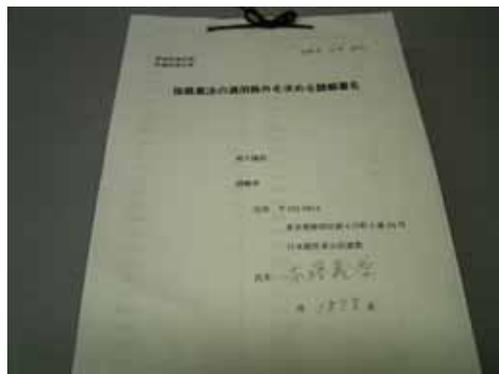


本日（11月29日）国会で「保険業法の適用除外を求める 請願」の署名を提出しました。



参議院議員会館で請願署名を福島社民党党首に
手渡す斉藤理事長



各地から11月28日までに届いた
1878筆の請願署名

全国連盟理事会は11月28日までに集まった1,878筆の署名を福島みずほ社民党党首に託し国会へ提出しました。今回は第165臨時国会における3回目の国会行動を「共済の今日と未来を考える懇話会」としておこない、日本勤労者山岳連盟からは斉藤理事長と川嶋事務局長が参加しました。前回の国会議員勉強会に続いて民主党の馬淵澄夫議員にご協力をいただき衆議院財務金融委員と参議院財政金融委員66名に対し要望書を手渡しして要請をしました。ふわく山の会の久保会長からご紹介いただいた河村たかし議員（民主党）にも、今回お願いをしました。また、栃木県連の竹内理事長が地元の下野新聞「読者登壇」に投稿した「自主的な共済適用除外望む」という文書が11月23日に掲載されました。

署名活動は継続します。各地での遭難対策基金を守る活動の広がり期待します。



衆議院議員会館で広津素子議員
（自民党）に膝詰めで要請する
斉藤理事長